

科目名	日本国憲法	教員名	こばやし ひでたか 小林 秀高	開 講	保育科	2年次	後 期
<p>・目的と内容</p> <p>憲法は国家の権力に制限を課し、国民の生活を保障するための基本原則である。この考え方を立憲主義という。幼児教育、福祉、保育などは憲法の基本原理の一つである基本的人権の尊重と密接に関わる分野であり、その制度のデザインや予算の配分にも憲法の影響をおよぼしている。</p> <p>本講義では、第一に、憲法に関する基本原理と理論を身につけること、第二に日本国憲法に関する基本的な知識を身につけること、第三に現代の社会問題と憲法の関わりについて理解することを目標とする。半期の講義なので、個別の事例に関する言及は最小限にとどめ、何をどう考えればよいのかという思考方法を身につけることを重視する。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス : なぜ憲法か 2. 社会科学の考え方 3. 概念と歴史 1 憲法とはなにか : 民主主義と立憲主義 4. 概念と歴史 2 人権の成立 5. 概念と歴史 3 人権の限界 6. 概念と歴史 4 新しい人権 7. 概念と歴史 5 日本国憲法の成立 8. 平等と基本的人権 1 平等の原理 : 職業と性別 9. 平等と基本的人権 2 積極的優遇措置と平等 10. 平等と基本的人権 3 婚姻と社会 11. 統治機構論 1 財政と保育所の民営化 12. 統治機構論 2 選挙と予算の配分 13. 統治機構論 3 貧困とその影響 14. 統治機構論 4 平等の国際比較 15. 統治機構論 5 自衛隊の役割 							
<p>・講義の進め方</p> <p>講義形式で行うが、必要に応じて資料映像などの視聴も行う。また、受講者に発言を求める。基本的には基礎的な知識を理解することを重視する。講義回ごとに、講義内容のポイントを確認するリアクションペーパーを提出し、知識の確認をおこなう。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>各講義回のリアクションペーパーと試験によって評価する。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>後半の講義では、社会的な問題と憲法の関わりについて取り上げます。新聞などのニュースに積極的に触れ、自ら知識を補充しておく、理解が深まります。また、各講義回の基本的な内容はblackboardに掲載します。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：童話屋編『日本国憲法』(童話屋、2001年)</p> <p>参考書：</p>							